

岩手県立博物館（平成26年8月14日）

第68回地質観察会

「ペルム紀の陸前高田市の海の生物を観る」

岩手県立博物館では、平成26年度岩手県立博物館教育普及事業・地質観察会の第2回目を行いますので、お知らせします。

本観察会は、郷土の自然のしくみとその生い立ちを理解し、自然に対する興味と関心を深めるための事業です。

1 主催、共催、後援

主催：岩手県立博物館・岩手県立博物館友の会 共催：陸前高田市立博物館（陸前高田市）、三陸ジオパーク推進協議会事務局（宮古市） 後援：岩手県地学教育研究会

2 対象者

小学校高学年以上の方。小・中・高校生では保護者の承諾を受けた方に限ります。

3 募集人員・参加料

募集人員：20名、参加料：1000円（保険料等）

※先着順。定員となり次第、申し込みを締め切ります。

4 第67回地質観察会について

- 日時：平成26年10月5日（日） 午前10時～午後3時00分（予定）
- 集合場所：飯森公民館（陸前高田市）
- 内容：岩手県南部の陸前高田市矢作町飯森沢上流部に見られるペルム紀の地層の観察会を行います。現地では露頭から産出する生物の化石の採集を行い、ペルム紀当時にこのあたりにどのような生物が住んでいたのかを観察します。
- 講師：永広 昌之 氏（東北大学総合学術博物館協力研究員）
- 服装・持ち物：ハイキングの服装（長靴又は軽登山靴と軍手が必要）・健康保険証・ハンマー・雨具・筆記用具・ポリ袋（なるべく厚手のもの）・古新聞紙・油性のフェルトペン・リュックサック・昼食。ほかに、ルーペ又は虫メガネ・カメラ・国土地理院発行2万5000分の1地形図「今泉」「鹿折」があれば便利です。
- 募集期間 平成26年9月11日（木）～9月22日（月）
- 申込方法

① 復葉書による方法

往復葉書に、参加者全員の住所・氏名・年齢・連絡先の電話番号を明記して〒020-0102 盛岡市上田字松屋敷34 岩手県立博物館学芸部地質観察会担当あてに申し込んで下さい。受付締切日当日の消印は有効です。

② 電子メールによる方法

参加者全員の住所・氏名・年齢・連絡先の電話番号を明記して、次のアドレスに送信して下さい。

g68imozawa@iwapmus.jp

このアドレスは今回の地質観察会への申し込み専用です。受付終了日以降はアドレスが削除されますので使用できません。 【担当：岩手県立博物館学芸部地質担当 019-661-2831